

2021年5月14日

各 位

会社名 株式会社コナカ
代表者 取締役社長 CEO 湖中 謙介
(コード番号: 7494 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 土屋 繁之
(Tel. 045-825-7700)
<https://www.konaka.co.jp>

**2021年9月期第2四半期業績予想と実績値との差異
及び営業外収益・特別損失の計上に関するお知らせ**

2020年11月19日に公表しました2021年9月期第2四半期業績予想と実績値との差異及び営業外収益・特別損失の計上をお知らせいたします。

記

1. 2021年9月期第2四半期における業績予想と実績値との差異

(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,297	1,013	1,114	843	28.95
実績値 (B)	33,644	△2,756	△2,524	△2,794	△95.99
増減額 (B - A)	△9,652	△3,769	△3,638	△3,637	—
増減率 (%)	△22.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年9月期第2四半期)	30,240	86	△1,584	△3,057	△105.02

(2) 個別業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,149	1,180	1,568	1,197	41.11
実績値 (B)	17,184	△1,320	△859	△1,638	△56.27
増減額 (B - A)	△5,964	△2,501	△2,427	△2,835	—
増減率 (%)	△25.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年9月期第2四半期)	19,739	296	618	1,221	41.95

(3) 2021年9月期第2四半期業績予想と実績値との差異理由

2021年9月期第2四半期業績予想につきましては、コロナウイルス感染症の影響をある一定程度見積もってはいたものの、外出自粛要請や1月における11都府県を対象とした緊急事態宣言が発出されたことにより、来店客数が想定を下回った結果、売上高、営業利益及び経常利益が前回予想を下回ることとなりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益については、減損損失の計上等により前回予想を下回ることとなりました。

ただ、緊急事態宣言の影響は、昨年の同期よりやや緩和する傾向も見られました。1月には、連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドと共同開発したレディーススーツを発売しましたが、売行きは好調に推移したほか、メンズスーツに関しても、パターンオーダーを含めたオーダースーツへの需要の高まりを着実に捉えることができ、客単価は前年同期を安定して上回り続けました。しかしながら、首都圏では3月7日以降も緊急事態宣言が再延長されたことにより、来店客数の回復には水を差される恰好となりました。

また、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドにつきましては、取扱商品に占める生活必需品の割合が低く、店舗立地も商業施設内が大半であるため、コロナ禍の影響をより大きく受けることとなりました。

個別業績予想と実績値との差異につきましても、連結同様に来店客数の減少に伴う売上及び利益面の影響によるものであります。

(4) 2021年9月期業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の延長に伴う影響等を現在精査中であり、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 営業外収益の計上

2021年9月期第2四半期累計期間において、新型コロナウイルス感染症に伴う雇用調整助成金の支給申請の実施により、雇用調整助成金を連結280百万円（個別240百万円）計上しました。

3. 特別損失の計上

2021年9月期第2四半期累計期間において、固定資産の減損に係る会計基準に基づき、当社グループの資産について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を連結808百万円（個別648百万円）計上しました。

以 上